社協だより ふれあい

No.57
2019年
1月18日

〒039-2371
青森県上北郡六戸町大字犬落瀬字柴山3−9
電　話　0176−55−2943
FAX　0176−55−2947
E-mail　rokunohe.shakyo.03@gaea.ocn.ne.jp

中高生お掃除ボランティア

12月26日、中高生11人が3班にわかれ、町内の75歳以上の高齢者のみで暮らす8世帯を訪問し、掃除を行いました。

この事業は、高齢者に難しい高い所の窓ガラスや照明器具などの掃除を行い、新年を気持ちよく迎えてもらうことを目的としており、今回で7回目となります。

利用した高齢者は「高い所の掃除が出来ないので助かった。」と感謝していました。

ボランティアに参加した七百中学校3年の畠山桜さんは「お年寄りが笑顔で喜んでくれて、やりがいを感じた」と話していました。

～ボランティアのみなさん～

◎六中2年　小泉鉱太郎くん
◎七中2年　山本久遠くん
◎七中3年　長根優依さん、金渕真梨花さん、畠山桜さん、林崎夕海さん、里村瑠羽愛さん、高坂真登香さん、太田優くん、下田潤羽くん
◎六高1年　鈴木優斗くん

六戸町社会福祉協議会法人化30周年記念

第23回六戸町社会福祉大会

▲福祉の更なる充実を誓う田中会長

12月2日、六戸町文化ホールで、法人化30周年記念「第23回六戸町社会福祉大会」を開催し、約260人が安心して暮らせる町づくりの実現に向け取り組んでいくことを誓いました。

六戸町社会福祉協議会は、昭和63年12月8日に法人化の認可を受け、同月14日に法人登記。訪問入浴サービス、ひとり暮らしの給食会、おせち料理の配食サービスなどの在宅福祉サービスや高齢者の見守り活動、ふれあいいきいきサロン、福祉教育など様々な事業を行ってきました。

大会の初めに、社会福祉協議会のこれまでの歩みをスライドで振り返り、「ふくしの作文コンクール」で最優秀賞を受賞した六戸町立大曲小学校6年の越智花楼さんと青森県立六戸高等学校3年の佐藤愛佳さんが作文を発表しました。

式典では、社会福祉活動に貢献した個人や団体を表彰。

田中会長は「支える側、支えられる側にわかれるのでなく、町民全てが自分らしく生きられる地域共生社会の実現へ向け取組を推進する」と式辞を述べました。

記念講演は、「笑いは健康のもと」と題してタレント・民謡歌手の黒石八郎氏が、軽快なトークと歌や踊りで会場を沸かせていました。

▲最優秀賞に輝いた高校生以上の部
佐藤愛佳さん

表彰された個人・団体は次のとおり。（敬称略・順不同）

【表彰の部】

▽**民生委員児童委員**
田中眞智子、畑中徹子

▽**福祉団体等役員**
六戸町老人クラブ連合会
高森好助
六戸町身体障害者福祉会
長嶺みつ子

▽**福祉施設職員**
第二日の出保育園
小村好子

▽**福祉活動団体**
金矢活き行きサロン
みなみふれあいサロン
通目木ふれあいサロン
小松ケ丘ふれあいサロン
川原新田サロン

▽**社会福祉事業協助者**
若葉会　馬渕紀子

▽**見守りサポーター**
高坂ヒデ、竹中トメ
長嶺いね子

【感謝の部】

▽**寄付者**
下田和子、六戸町民ゴルフ大会実行委員会、六戸町商工会、北見歌謡会、六戸町商工会建設工業部会、㈱河野電気工業

【六戸町共同募金委員会表彰】
㈱ユタカ工業、オバラ薬品、滝沢産業、㈲竹内青果

社会福祉に貢献した受賞者のみなさんです

▲川原新田ふれあいサロン
代表　吉本　シガ 様

▲第二日の出保育園
小村　好子 様

▲町老人クラブ連合会
高森　好助 様

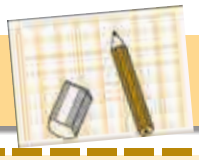
▲民生委員児童委員
畑中　徹子 様

▲共同募金委員会表彰
ユタカ工業 様

▲寄付者
下田　和子 様

▲見守りサポーター
竹中　トメ 様

▲若葉会
馬渕　紀子 様



法人化30周年記念 「ふくしの作文コンクール」入賞者

福祉の作文コンクールは、六戸町社会福祉協議会法人化30周年を記念し、福祉への関心を深め、「思いやり」や「助け合い」の心を育むことを目的に行いました。

町内の小学生から一般まで41点の応募があり厳正な選考の結果、最優秀賞3編、審査員特別賞1編、優秀賞4編、佳作7編が決定しました。

どの作文も自分の体験や経験を通じて感じたこと、考えたことなどが自身の言葉で丁寧に書かれています。

今回は紙面の関係上、小学生の部最優秀賞作文をご紹介します。

入賞者は次の通り。（敬称略）

◆小学生
▽最優秀賞　越智花楼（大曲小6）
▽優秀賞　黒澤蒼來（大曲小3）
　熊野花香（大曲小6）
▽佳作　市川倖夏（大曲小1）
　前野悠斗（大曲小2）
　坂田莉桜（大曲小3）
　細井真優（大曲小5）

◆中学生
▽最優秀賞　遠藤祐翔（六戸中1）
▽優秀賞　宮田　皐（六戸中1）
▽佳作　佐藤朝陽（六戸中1）
　砂渡夏実（六戸中1）

◆高校生以上
▽最優秀賞　佐藤愛佳（六戸高3）
▽審査員特別賞　金沢まゆみ（一般）
▽優秀賞　熊野美優（六戸高3）
▽佳作　山辺ののか（六戸高3）

おばあさんと雪かき

大曲小学校6年　越智花楼

私の住んでいる六戸町は冬になると雪が降ります。年間を通じて積雪は多くなく穏やかな気候ですが、日常生活を送る中で大切な仕事の一つとして、雪かきがあります。雪かきと聞くと私は、嬉しくなります。なぜかというと、雪かきでたまった雪で、雪だるまや滑り台を作ることができるからです。冬にしかできない遊びを、おもいっきり楽しむことができるから好きです。しかし、いろいろな理由で雪かきができない人もいます。私の自宅のそばには、一人暮らしのおばあさんがいます。普段はおしゃれでとても元気に見えますが雪が降る季節になると「とうとうこの季節がやってきましたね。」と不安気に話し、少し表情がかたく見えます。

昨年の冬、雪かきなしでは生活に支障がでる位の雪が降りました。私は雪かきをしてから遊ぼうと外に出ました。自宅前や駐車場はすっかり雪が片付いていて片隅には雪山ができていました。ラッキーと思い、そのまま雪だるま作りをしていました。一人暮らしのおばあさんの自宅前や道路もキレイに雪かきができていました。私は、（朝からおばあさん一人でやったんだぁ）と思っただけで、気にも留めませんでした。次の雪かきを必要とした日、たまたま私は早起きをしました。朝食も食べずにパジャマの上からジャンパーを着て外に出ました。すると、おばあさんの自宅前で、黒いジャンパー姿の人が雪かきをしていました。（おばあさん、すごいがんばってるじゃん）と私はジーッと見ていました。でも、よく見るとその人は私の母でした。私はかけ寄り、「何してるの。」と聞きました。母は「ここのおばあさん、足腰弱くて雪かきは大変って言ってたの。外に出るにもこれじゃ出れないでしょ。だから家の前だけでもしてるの。お母さんも汗だくだから、おばあさんだったらもっと大変でしょ。」と言いました。おばあさんに頼まれた訳でもなく自分から手を差し伸べている母に私は、とても感心しました。雪かきを終えた母はそのまま自宅前の雪かきを始めました。私は遊ぶ気満々で出てきましたが、そんな気持ちも消えて、母と一緒に雪かきをしました。終わると母は「キレイになった。疲れた。でもハナがいたから早く終わった。サンキュー。」と感謝してくれました。嬉しかったです。元々雪かきが好きだった私は、これ位ならおやすいごよう、助けてあげられるかもと思いました。また次の雪かきの必要な日の朝がやって来ました。私も急いで外に出ました。母の前を通りすぎ私はおばあさんの家の前にいきました。その雪はいつも以上に重くて、一人ではなかなか進みませんでした。しばらくすると母も来て手伝ってくれました。私は母を見て、「ありがとう。」と言いました。母も私に「ありがとう。」と言ってくれました。三十分位で雪かきは終わりましたが、正直大変でした。すごい汗をかき、体が熱くなっていました。でも片付いた玄関前や道路をみたらやりきったという思いが強く疲労感より清々しい気持ちになっていました。おばあさん、外に出られるといいな。とワクワクした気持ちになりました。

しばらくしたある日、自宅のインターホンが鳴り玄関におばあさんがおかしを持って立っていました。どうしたんだろうと母と玄関に出ると「お宅のおじょうさんが雪かきをしてくれたのでしょうか？いつも外に出ると雪かきが終わっていて本当に助かりました。ありがとう。」とわざわざお礼を言いに来てくれたのです。その人に気付かれなくても母がご苦労さんをいってくれるだけで満足だったのに、直接感謝されると嬉しいはずなのに恥ずかしかったです。自分が相手への思いやりの心や助け合いの心を持つことでおばあさんとのつながりや小さな支え合いに気付き、私のやりがいにもなり、良い経験ができました。もちろんほめられることもすごく嬉しいけれど、私の中ではやったぞという達成感を持てたことが幸せです。今回のことで自分のことだけでなく周りを見渡せる広い視野、相手の気持ちになって考えれる力を日常生活を送る中で身に付けようと心に決めました。次の冬もおばあさんが一日でも多く外に出られたらいいなぁと思いました。

みなさまの善意に感謝

（平成３０年９月～平成３０年１２月末受付分）

・デーリー東北六戸販売所
　代表　山内　一豊　様　　２０，０００円
古新聞、折込チラシ回収収益金を御寄附いただきました

・六戸町商工会建設工業部会
　部会長　河野　豊　様　　３０，０００円

・吉田　政廣　様　　３，６７８円

・匿名　　１５０，０００円

六戸町商工会建設工業部会　河野豊部会長より、メイプルタウンフェスタ２０１８で販売した木工製品や包丁研ぎなどの収益の一部を御寄付いただきました。
写真　㊧田中孝雄社協会長、㊥河野豊部会長
　　㊨斗沢定儀副部会長

唄って、踊って、笑って　喜楽笑の集い

■**日　時**　平成３１年２月１８日（月）　10：00～14：30
■**場　所**　六戸町老人福祉センター
■**対　象**　概ね６０歳以上の町民
■**申込み**　２月８日（金）までに老人クラブ会員は各単位老人クラブ会長へ、老人クラブ会員以外の方は参加費を添えて、六戸町老人クラブ連合会事務局（六戸町社会福祉協議会内）に申込みください。
電話　５５－２９４３

★元気アップポイント事業の対象です。

出場者募集！

カラオケ、踊り、楽器演奏など出演者を募集しています。出演する方は申し込み時にお知らせください。音源、衣装などは各自でご準備くださるようお願いします。

これさえあれば自宅で安心して介護ができる！～安心して移動できる補助具～　介　護　教　室

■**日　時**　平成31年２月25日（月）　10：00～12：00
■**場　所**　六戸町老人福祉センター
■**講　師**　シルバーレンタル十和田　市ノ渡　大 氏
■**対　象**　六戸町民　２０名程度
■**申　込**　２月２０日（水）までに社会福祉協議会に申込ください。
電話　５５－２９４３

終了後は茶話会を行います。おいしいお菓子とお茶を用意しております。

いきいき創作教室

かんたん押し絵　竹の子

竹林の静寂を伝える黒地に笹の葉の柄布で彩りを加えて

■**日　時**　平成３１年２月２６日（火）　10：00～12：00
■**場　所**　六戸町老人福祉センター
■**材料費**　３００円（当日ご持参ください。）
■**対　象**　６０歳以上の町民
■**定　員**　２５名（先着順）
■**持ち物**　はさみ（布・厚紙用）
使用済み発泡トレー　大きめのもの３枚
※細かい作業ですので、めがねが必要な方はご持参ください。
■**申　込**　2月12日(火)までに社会福祉協議会に申込みください。
電話　５５－２９４３

★元気アップポイント事業の対象です。

生活福祉資金貸付制度

生活福祉資金とは、低所得者世帯、障害者世帯、高齢者世帯を対象とし、資金の貸付とそれに伴う必要な相談支援を行うことにより、その世帯の自立を図り、安定した生活を継続して営めるように支援する制度です。

都道府県社会福祉協議会を実施主体として、県内の市町村社会福祉協議が相談・申込みを受付しています。

総合支援資金	教育支援資金	福祉資金	不動産担保型生活資金
●生活支援費 単身　　月額15万円以内 ２人以上　月額20万円以内 ●住宅入居費　　40万円以内 ●一時生活再建費60万円以内 ・失業者等、日常生活全般に困難を抱えており、生活の立て直しのために継続的な相談支援と生活費及び一時的な資金を必要とし、貸付を行うことにより自立が見込まれる世帯 ・原則として法に基づく自立相談支援事業及び関係機関による支援を継続的に受けることに同意していること	●教育支援費 低所得世帯が、高校、大学または高専に修学するのに必要な経費 ・高校 月額３．５万円以内 ・高等専門学校、短期大学 月額６万円以内 ・大学 月額６．５万円以内 ※特に必要と認められる場合に限り上記額の１．５倍 ●就学支度費 高校・大学、高専への入学に際し必要な経費	●福祉費 生業費・技能習得費・福祉用具等購入費・障害者自動車購入費・負傷又は疾病の療養に必要な経費・介護サービス費等・冠婚葬祭費・住居移転費等・就職等支度費 ・日常生活を送るうえで、一時的に必要と見込まれる費用 ●緊急小口資金 ・緊急かつ一時的に生計の維持が困難となった場合の少額の費用 貸付限度額　１０万円以内	●不動産担保型生活資金 ●要保護世帯向け不動産担保型生活資金 ※一定の居住用不動産を所有し、将来にわたりその住居に住み続けることを希望する高齢者世帯もしくは要保護の高齢者世帯に対して当該不動産を担保として生活費を貸付ける資金

高齢者の生活支援サービス
生活支援パートナーがお手伝いします

生活支援パートナーとは

高齢等により、日常生活が不便に感じてきた方に、自立を妨げることのない支援を利用者と一緒に行ってくれる有償のボランティアです。

●対　　象

町内在住で概ね６５歳以上のひとり暮らし、又は高齢者のみの世帯で活動を一緒に行える方。

●支援内容

自立を妨げない程度の生活支援や外出支援、話し相手や趣味活動。

※ただし、公的サービスが利用できる支援は除きます。

●活動日・時間

月～金曜日　午前８時３０分～午後４時

●利 用 料　　１０分　１００円

●予　　約

パートナーを派遣するにあたり、調整等がありますので希望する１週間以上前までにご相談ください。

地震大国と言われる日本。

家庭でも地震対策、防災対策の必要性が高まっています。

この講座は地震と防災に関する知識を学ぶことができます。町内会や企業内研修、学校の総合学習などでご活用ください。

●費用　無料
●会場　依頼団体で確保願います。
●時間　2時間程度
●対象　町内会、町内の企業・団体・施設・学校など
●講師　防災士を派遣します。
●申込　開催希望日の概ね１ヶ月前までにお申込みください。

申込・問合せ先　　六戸町社会福祉協議会　☎５５－２９４３

Merry Christmas!

サンタが家にやってきた

12月24日夜、小松ケ丘連合町内会役員、ボランティアなど６人がサンタクロースに扮し申込があった４世帯を訪れ、７人の子ども達に保護者から事前に預かったプレゼントを届けました。

子ども達はサンタクロースの突然の訪問に驚きながらも笑顔でプレゼントを受け取っていました。

七百いきいきサロン
開知小学校１年生との交流

12月18日、なべこだんご作りやおてだま、メンコ、おはじきなどの昔遊びで楽しい時間を過ごしました。

子ども達は地域のみなさんから郷土料理や昔の遊びを学び、地域のみなさんは子ども達から元気をたくさんもらいました。

福祉安心電話ネットワークの集い

10月24日、六戸町老人福祉センターにおいて開催し、福祉安心電話を設置している高齢者と協力員、民生委員児童委員など31人が参加。福祉安心電話のシステムや協力員の役割について確認しました。

講義は「うまい話にご用心」～振込詐欺にあわないために～をテーマに東北財務局金融監督第三課の職員と社協職員が寸劇で再現し、参加者へ注意喚起を促しました。

福祉安心電話は家庭の電話回線を利用して設置し、相談や緊急時に２４時間対応するものです。地区の民生委員を含む近隣の協力員と社会福祉協議会や行政、消防署、病院などと連携し見守り体制を構築しています。

現在は４０世帯に設置しており、協力員は１２５名の方が登録しています。

地域活性推進会議
「地域の夢をかたる場」in小松ケ丘

10月17日、小松ケ丘地域交流館で開催し、16名が参加。２グループに分かれてワークショップを行いました。

小松ケ丘でやってみたいことや困っていることを各自であげてもらい、グループで共有、整理し出されたものの中から１つをグループで選び実現するために話し合ってもらいました。

実現したいものとして、スポーツ吹き矢を利用したイベント、地区住民への防災の意識づけなどがあげられました。

平成30年度　社会福祉協議会会費納入実績報告

平成30年12月末現在

区　分	会員数	金額（円）
一般会員	2,392世帯	2,390,000
賛助会員	6個人	12,000
特別賛助会員	7団体・2個人	50,000
団体会員	46団体	460,000
合　計		2,912,000

会費納入については、多くの皆様にご協力いただきました。

皆様から納入いただいた会費は、地域福祉事業や在宅福祉サービスなどに有効に使わせていただきます。

ありがとうございました。

■団体会員（敬称略・順不同）

・㈲六戸ヘルスセンター
・オレンジハート六戸バイパス店
・オレンジハートまるとく店
・六戸中央印刷
・六戸町商工会
・マインマート鈴舎
・㈲小原タクシー
・スノヤ薬局
・㈲田清建築
・㈲六戸温泉
・青い森信用金庫六戸支店
・幸寿し
・㈲システムD
・社会福祉法人　メープル
・㈱佐藤建設工業
・さつき保育園
・㈲日研設備
・㈱吉田建設工業
・㈲川村青果
・㈲いろは木材
・㈲吉田造園企画
・ひのでこども園
・㈱日産青森サービスセンター
・㈱ユタカ工業
・㈱蹴和建設
・蹴揚建設㈱
・㈲エスポワール
・デイサービスセンター　にこにこプラザ六戸
・㈲小野寺水道設備工業
・おいらせ農業協同組合六戸支店
・エスノス六戸福祉センター
・㈱光建設
・㈱河野電気工業
・㈱ニイヤマハウス
・㈱漆舘組
・野田重機建設㈱
・㈱青森フジクラ金矢
・社会福祉法人　楽晴会
・第二日の出保育園
・川尻商会
・㈲楓プロジェクト
・㈱カクタ
・こども園　えがお
・デーリー東北六戸販売所
・社会福祉法人　希望
・青森県観光開発㈱

■特別賛助会員

・水無月
・旅館　たなか
・もりとみ
・スノヤ商店
・豊文精米所
・介護タクシー　村上
・トヨタレンタリース青森
・山　内　瑞　子（2口）
・下　田　智　子

■賛助会員

・佐　藤　健　一
・下　田　和　子
・円　子　　功
・村　越　ミドリ
・小　原　英　雄
・高　橋　貞　子

■一般会費町内会別納入一覧

町内会名	納入世帯数	金額（円）	町内会名	納入世帯数	金額（円）	町内会名	納入世帯数	金額（円）
小平・柳町	61	61,000	南町㈡	68	68,000	づめき団地	18	18,000
鶴喰	94	94,000	中町	38	38,000	大曲	64	64,000
上吉田	117	117,000	押込	51	51,000	晴ヶ丘	23	23,000
入口	24	24,000	下町	73	73,000	沖山平	12	12,000
中堤	8	8,000	舘野	66	66,000	沖山	24	24,000
長谷	14	14,000	林	20	20,000	大原	4	4,000
下吉田㈠	12	12,000	高見	38	38,000	岡沼	71	71,000
下吉田㈡	19	19,000	柴山	28	28,000	金矢	94	94,000
赤田	23	23,000	古里	42	42,000	たての台団地	128	128,000
米沢	35	35,000	堀切	50	50,000	小松ケ丘南	49	48,500
赤石	16	16,000	七百	148	146,500	小松ケ丘西	71	71,000
折茂	121	121,000	ひばりヶ丘住宅	32	32,000	小松ケ丘東	76	76,000
折茂新田	49	49,000	高森㈠	24	24,000	古里団地	34	34,000
川原新田	66	66,000	高森㈡	10	10,000	舘野団地	9	9,000
高屋敷	31	31,000	根古橋	13	13,000	古里ニュータウン	9	9,000
高舘	68	68,000	桜ヶ丘住宅	12	12,000	見越ヶ丘連絡会	16	16,000
上町	74	74,000	通目木	47	47,000	個別会員	8	8,000
南町㈠	78	78,000	坪毛沢	12	12,000	合計	2,392	2,390,000

2月の行事予定

ふれあいいきいきサロン

期　日	サロン	場　所	時　間	内　容
2月　7日（木）	小松ケ丘サロン	小松ケ丘地域交流館	10：00～12：00	お菓子作り
2月　7日（木）	押込サロン	押込公民館	9：30～12：00	健康教室・健康体操
2月　8日（金）	川原新田サロン	川原新田構造改善センター	9：30～14：00	３B体操/健康相談
2月１２日（火）	通目木サロン	通目木構造改善センター	9：30～15：00	エコクラフト
2月１３日（水）	小平・柳町サロン	小平・柳町公民館	10：00～13：00	おしるこ・鳥汁作り
2月１８日（月）	沖山サロン	沖山ふれあい交流館	9：30～14：00	健康教室・健康体操
2月２２日（金）	大曲サロン	大曲公民館	9：30～14：00	３Ｂ体操

心配ごと相談日

●**時間**　９：００～12：00
●**場所**　六戸町老人福祉センター

期　日	相談員
2月　5日（火）	人権擁護委員　苫米地正良
2月１９日（火）	民　生　委　員　円子千鶴子 行政相談委員　田中　茂樹

老人福祉センターは６０歳以上の町民が利用できます。

●**入浴日（無料）**　時間　10：00～15：00

１日（金）	５日（火）
８日（金）	１２日（火）
１５日（金）	１９日（火）
２２日（金）	２６日（火）

老人福祉センター浴場▶

おしゃべりやカラオケを楽しんでいます

エスノスクラブ茶話やか会

●**日　時**　平成31年２月２日（土）
10：00～14：00
●**場　所**　エスノス六戸福祉センター
●**内　容**　体操、カラオケ、芸能、踊り
●**参加費**　３５０円（昼食・おやつ代・保険料）
●**問合せ**　電話　５５－５６０１
携帯　０８０－５７３９－８８６０
（杉山）

元気はつらつ教室

毎週金曜日
10：00～11：30

間違い探しクイズ

２枚の絵には、ちがうところが**５つ**あるよ。
みつけたら右の絵のちがうところに〇をつけよう。

ひだり

みぎ

応募方法

【応募方法】
右の絵の間違いを赤色で〇で囲みハガキに貼って住所・氏名・年齢・社協活動に対するご意見ご感想を一言書いてお送りください。正解者の中から抽選で５名に図書カード５００円を差し上げます。

★応募〆切
平成31年２月28日（木）

★宛先　039-2371
六戸町大字犬落瀬字柴山３－９
六戸町社会福祉協議会行き

社協だよりは赤い羽根共同募金配分金と会費により発行しています。